

2020年に向けた社会全体のICT化 アクションプラン(第一版) 概要

<別冊>

(案)

- (1) 社会全体のICT化のイメージ
- (2) 都市サービスの高度のイメージ

平成27年7月27日

(1)社会全体のICT化のイメージ

自動翻訳アプリでスムーズなコミュニケーションを実現

- ▶到着すると無線LANに接続されて、自動翻訳アプリが立ち上がる
- ▶入国時からスムーズなコミュニケーションを実現

東京駅に行くには・・・

For access to Tokyo station,
please use ...

入国時に“おもてなし”ICカードを入手

- ▶機内、空港等でICカードを入手し、事前登録されたプロフィールが反映される
- ▶日本滞在中、ICカード1枚で支払い等幅広いサービスが受けられる

“おもてなし”ICカードで交通機関を利用

▶ 訪日外国人のスムーズな公共交通機関での移動を実現



デジタルサイネージやモバイル端末でリアルタイムな情報を提供

- ▶ 公共交通機関のリアルタイムな情報をはじめ、場所に応じた情報、災害時には避難経路を表示
- ▶ 多言語での情報提供や、車いすに適したルート等を提供し、全ての人にとって快適な移動をサポート

ビッグデータを活用した新たな観戦体験

- ▶ 高精細度カメラや競技場等に設置されたセンサから収集されたデータをリアルタイムで収集・分析し、観客の手元の端末に配信
- ▶ 競技者視点、360°等のカメラアングルを自ら選んでリプレイ映像を提供

手元の情報端末で飲食の注文

- ▶ 情報端末からあらかじめ注文することで、休み時間等に待ち時間なく受け取りが可能



街中のデジタルサイネージでの配信

▶ 街中のサイネージで競技の様子を配信



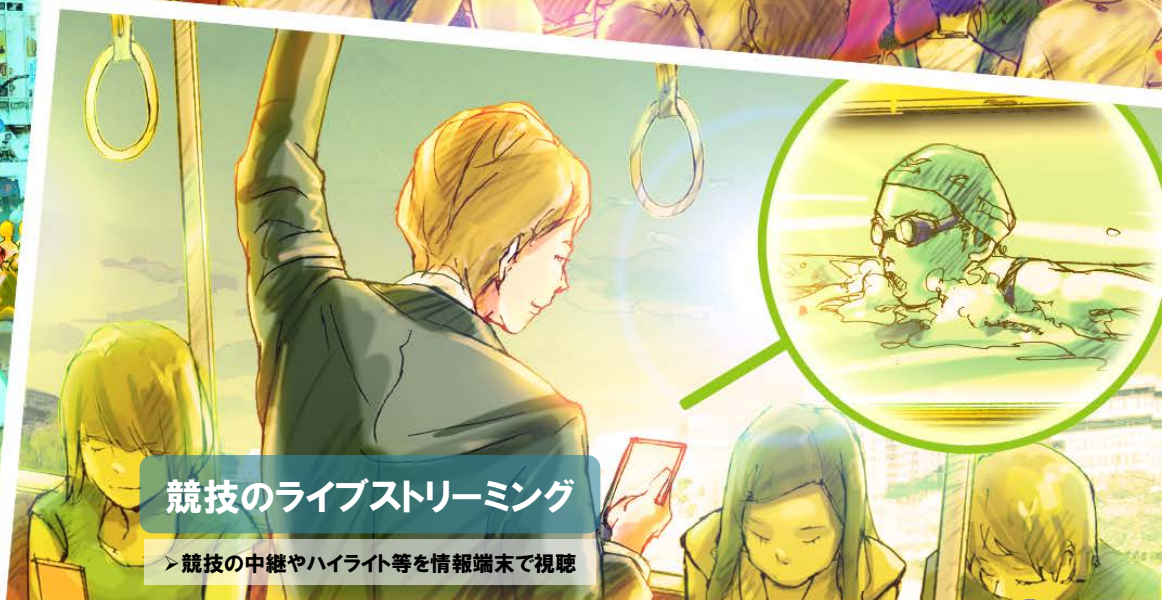
4K・8Kでのパブリックビューイング

▶ 高解像度でのパブリックビューイングを全国各地で実施



競技のライブストリーミング

▶ 競技の中継やハイライト等を情報端末で視聴





多様な決済手段の提供

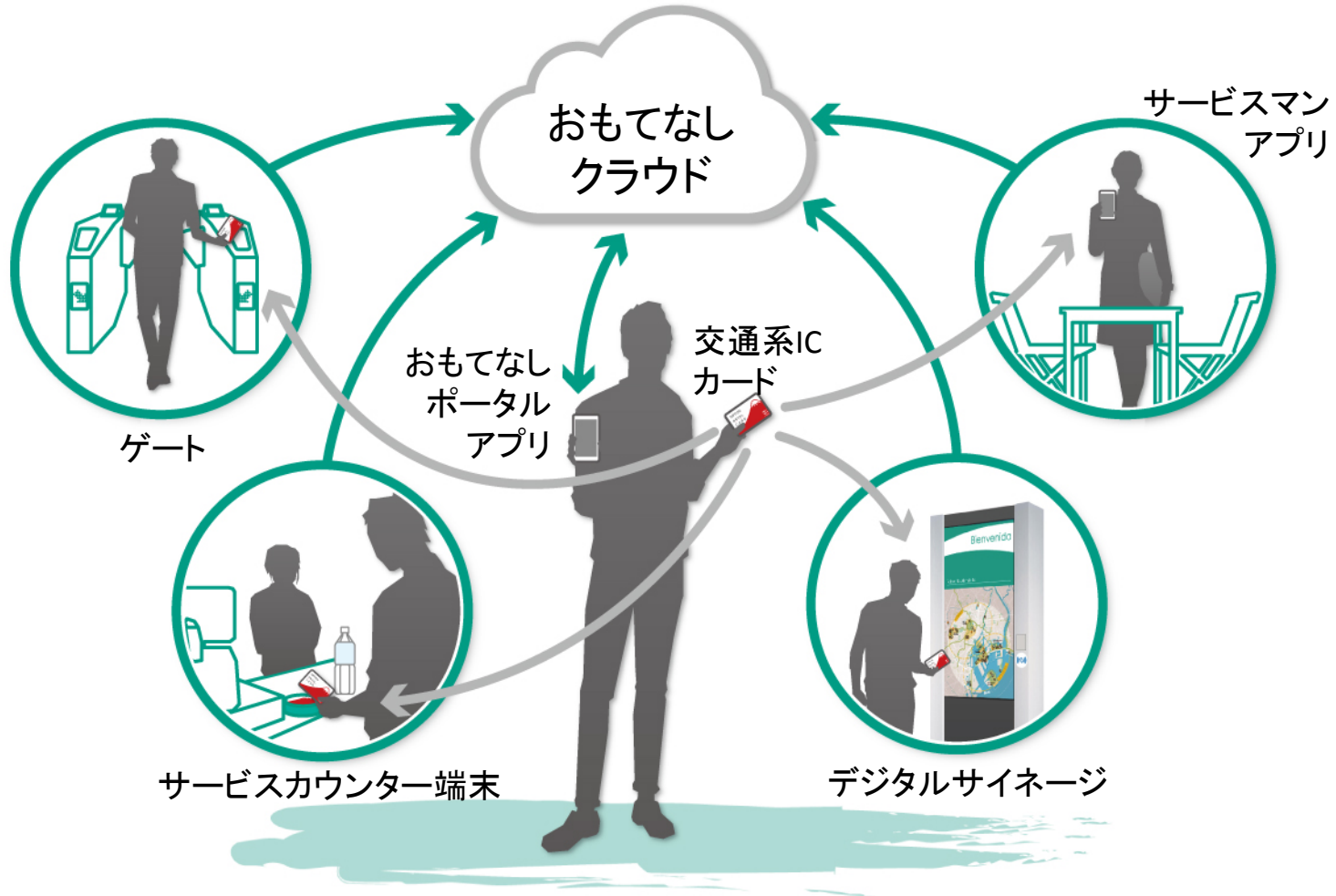
▶おもてなしICカードをはじめとした多様な決済手段を用意して、スムーズなショッピング環境を提供

ニーズに応じた多様な情報等の配信

▶多言語翻訳、位置情報サービス等を活用して、官民の事業者の情報
が訪日外国人のニーズに応じて提供される

(2)都市サービスの高度化のイメージ

ユーザーの持つカードとアプリを中心とした 多様なサービス提供チャンネル



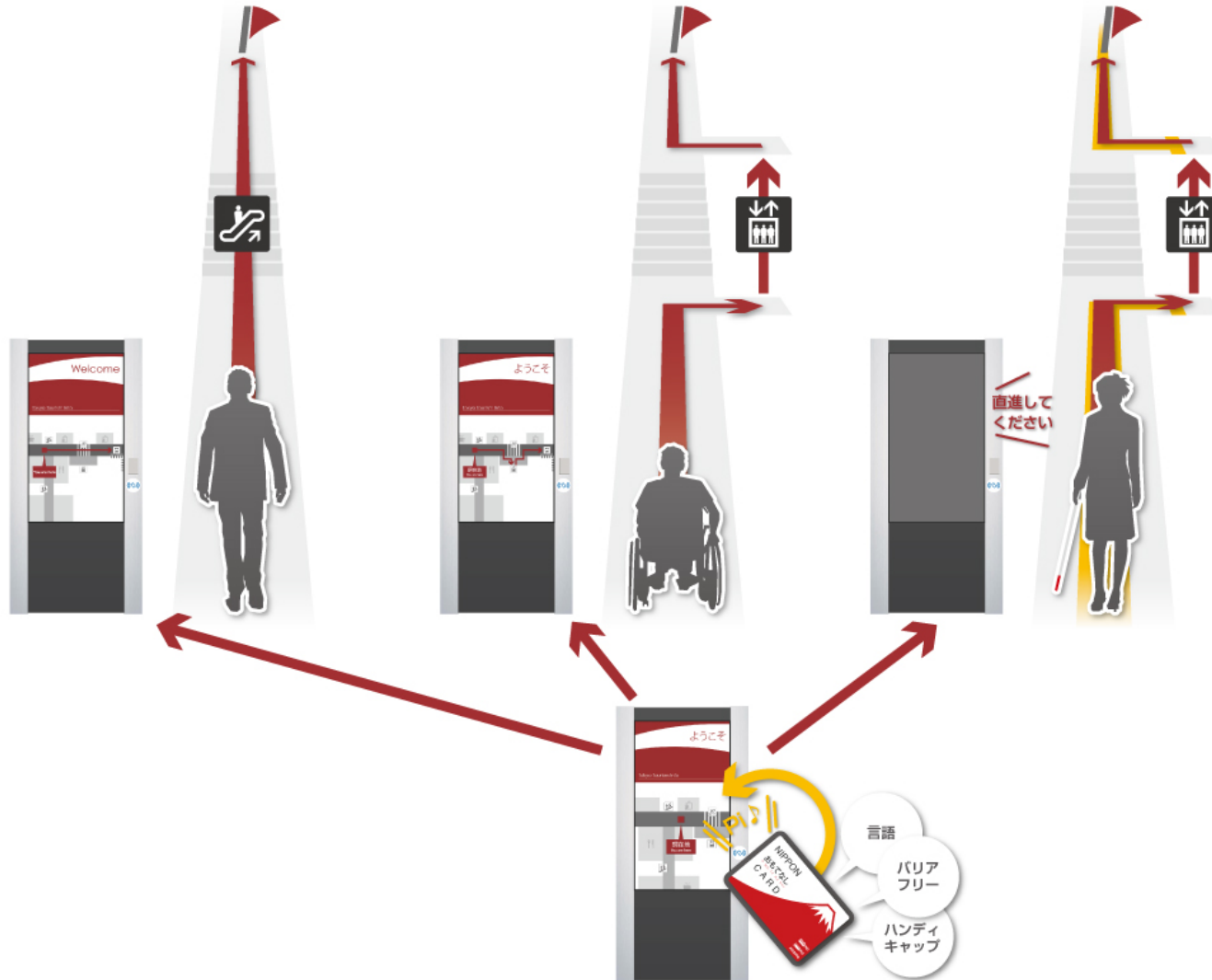
カードのみでも道案内



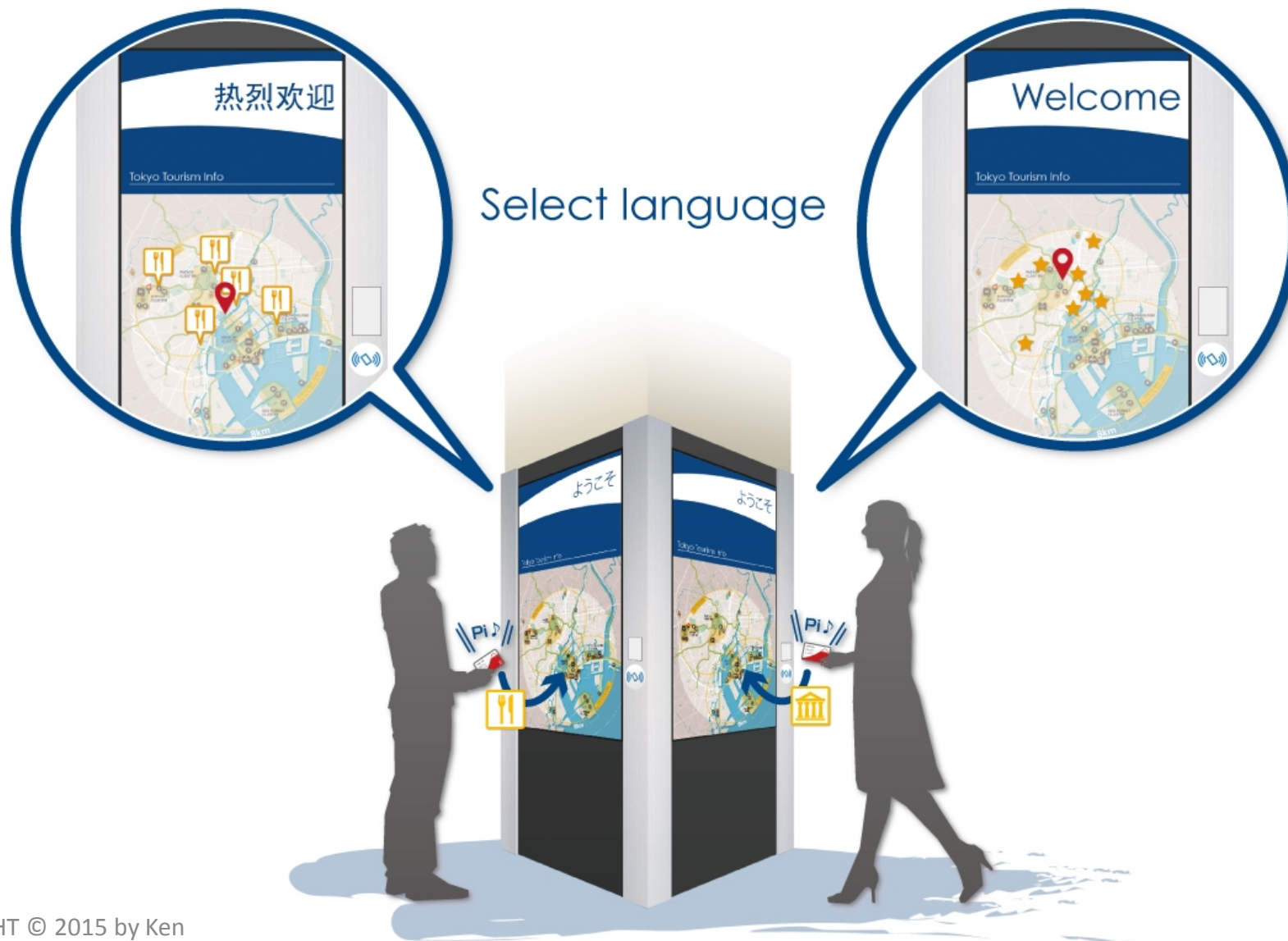
チケットから行先を推測しての案内



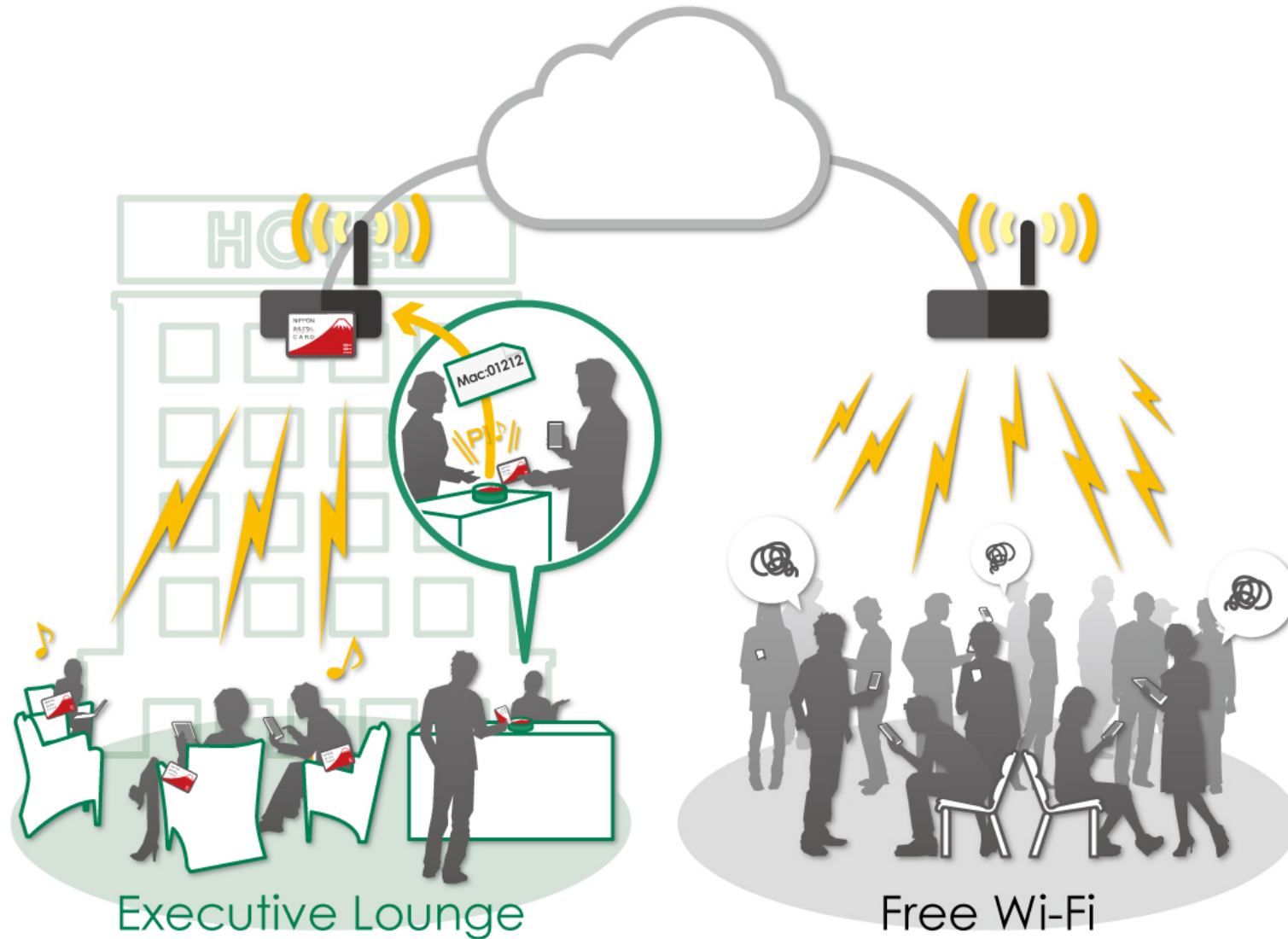
身体属性に応じた経路案内



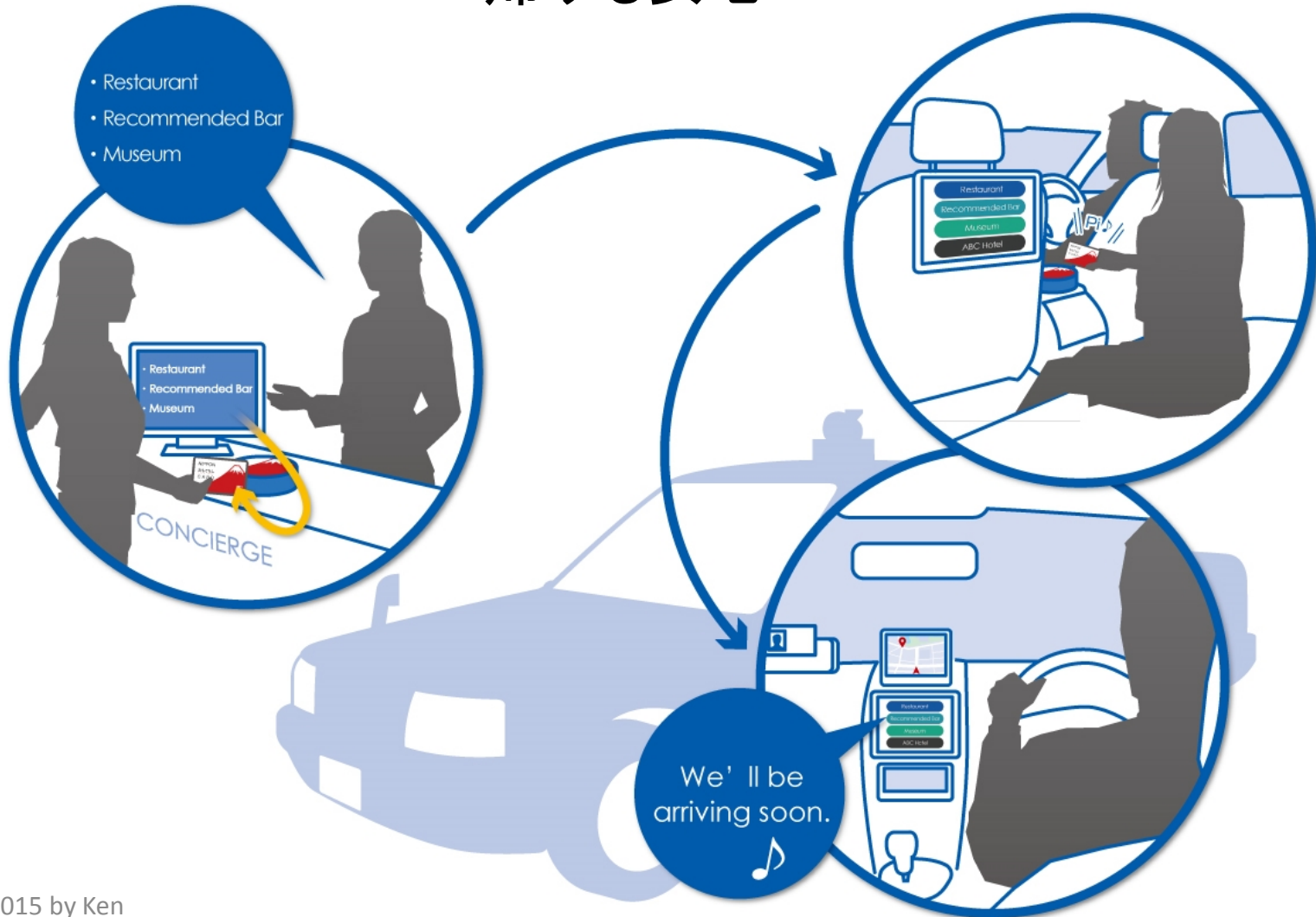
使用言語やブックマークに応じた案内



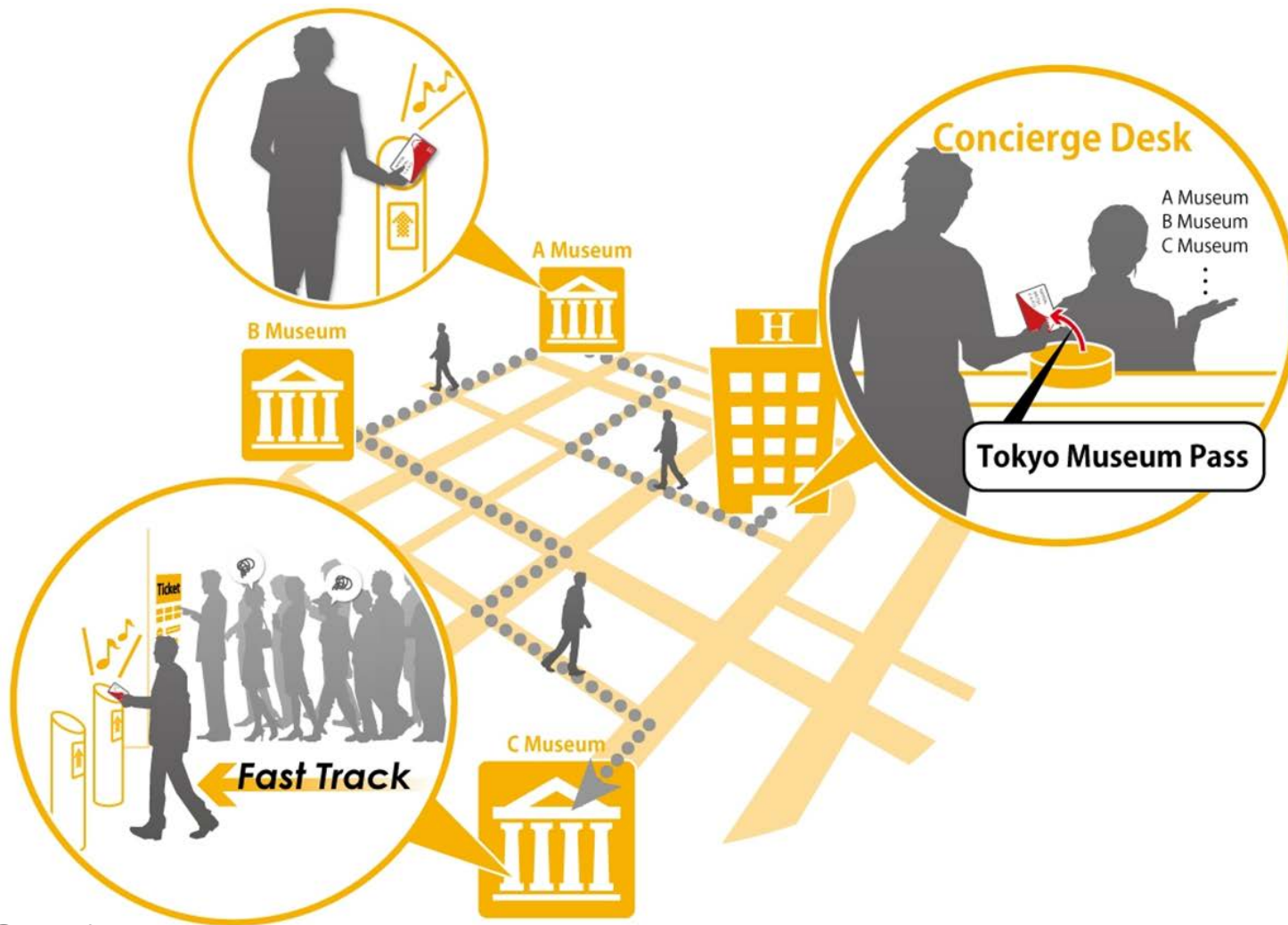
ファストトラック的無線LAN提供



コンシェルジュのメモをタクシーで利用 帰りも安心



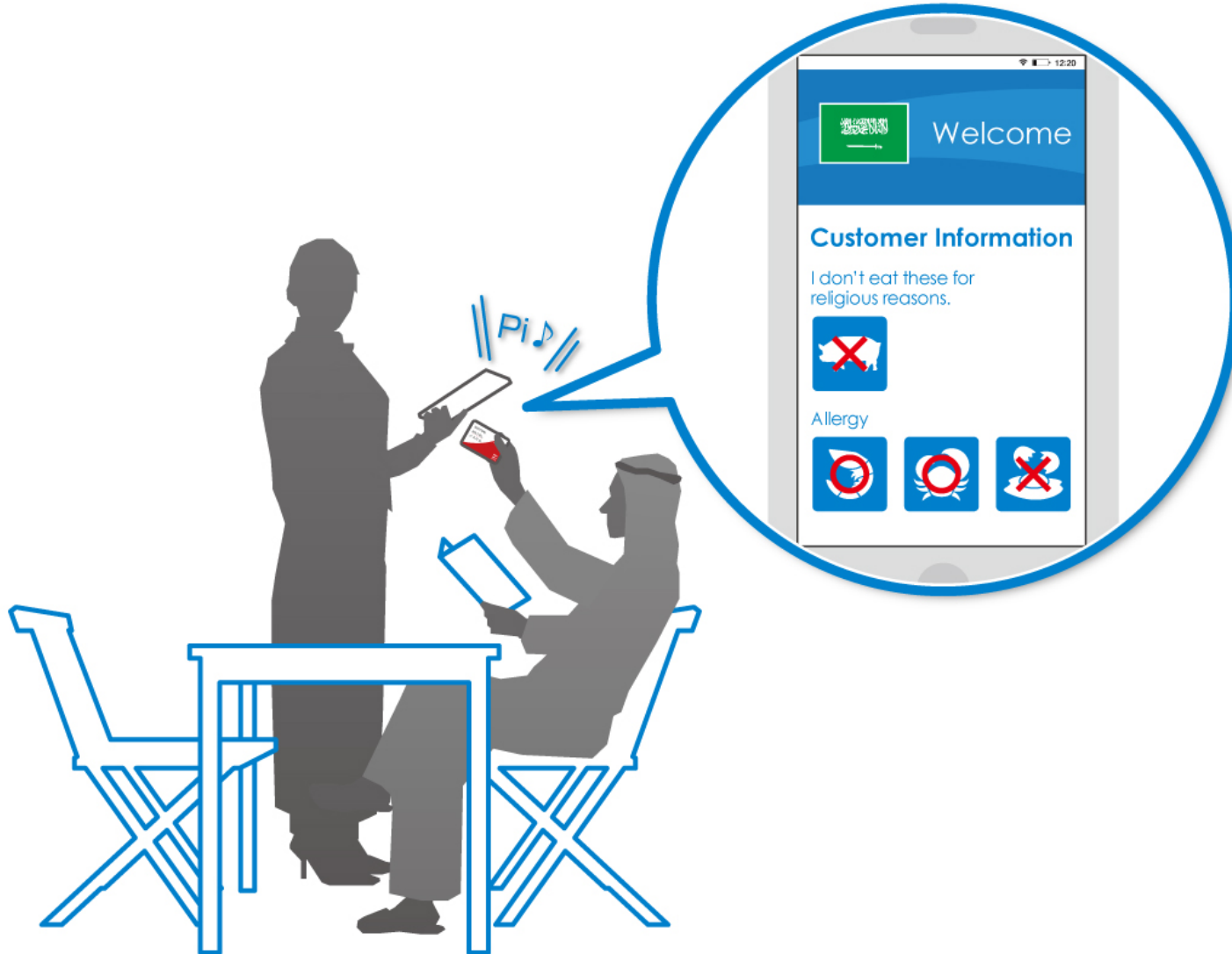
博物館周遊券やファストトラックなどの 多様なチケットサービス



嗜好や宗教に合ったレストランの案内 メニューの事前確認、クーポン発行



サービス現場での属性確認により間違いのないサービス



海外からの旅行客の災害時支援 故郷への自動安否通報



チケットと現在位置に合わせて移動を促す案内

